

## 第2回「地域における産業保健活動の推進に関する検討会」議事概要

1 日 時 平成20年7月7日(月) 13:00~15:00

2 場 所 経済産業省別館10階 1020会議室

### 3 出席者

#### <メンバー>

石渡、今村、圓藤、島、高田、中林、北條、山崎、輪島

#### <事務局>

金井労働衛生課長、井上主任中央じん肺診査医、中屋敷主任衛生専門官、  
濱本調査官

### 4 議事概要

#### (1) 地域における産業保健活動の推進のための具体的な方策について

①地域産業保健センター事業の課題、②地域におけるメンタルヘルス対策の課題、③都道府県産業保健推進センターの課題、④地域の各種関係者とのネットワークの課題及び⑤地域保健との連携の課題について、第1回検討会における意見を踏まえ、意見交換を行った。

なお、それぞれのテーマについて、各メンバーから発言があった主な意見は、次のとおり。

#### ①地域産業保健センター事業の課題

##### <主な意見>

- ・ 産業医マップについて、大事な情報であり、配布方法、利用法を考える必要がある。
- ・ ニーズから入っていったらたどり着けるようなHPを全国的に共通なものとして考えた方が良い。
- ・ センターごとの活動の差については、事業場が集積している都市部と非常に広い地域を受け持つ郡部では同じような活動ができないことが一番のネックではないか。
- ・ 利用者数が着実に増加していることをまず評価すべきだが、急速な増加に至らない主因には予算の制約があるのではないか。
- ・ 知名度を上げるため、例えば産業保健の日や産業保健推進月間などを設けて全国レベルのイベントによる周知が必要。

#### ②地域におけるメンタルヘルス対策の課題

##### <主な意見>

- ・ メンタルヘルス対策支援センターが地産保より高度の機能を担うとすれば、かなりのレベルの専門職を配置する必要があるのではないか。
- ・ 産業保健推進センターとメンタルヘルス対策支援センターの関係が分かりにくいので整理する必要がある。
- ・ 50人未満の事業場で労働者あるいは事業者が相談をした場合、片方の了解なしに進めるのは難しいので、整理が必要である。

### ③都道府県産業保健推進センターの課題

#### <主な意見>

- ・ イベントや会議の際に事業主がうまく参加できる仕組みが必要ではないか。

### ④地域の各種関係者とのネットワークの課題

#### <主な意見>

- ・ 精神科医とのネットワークについては、精神科の団体に協力してもらうことが必要である。

### ⑤地域保健との連携の課題

#### <主な意見>

- ・ 地域・職域連携推進協議会については、まず実施主体である自治体にメリットを理解してもらい、地域の事業者に参加を促すことが必要ではないか。

以 上